

令和 8 年度 63 回生 授業概要(シラバス)

科目名	成人看護援助論Ⅳ (内分泌・代謝看護)	分野/教育内容	専門分野/成人看護学
開講年次・時期	2 年後期 令和 8 年	単位数/時間	1 単位/30 時間 本科目は以下の 3 単元で構成される ・ 脳神経系看護 : 10 時間 ・ <u>内分泌・代謝看護</u> : 10 時間 ・ 血液・造血器看護 : 10 時間
担当講師名	千葉 美香	所属/役職	県立中央病院
		資格・免許	慢性疾患看護専門看護師
授業の概要	内分泌・代謝系に疾病、障害を有する人々への看護を学ぶ。特にこの単元では、慢性期にある患者の事例をとおし、その看護を学ぶ。		
到達目標	内分泌・代謝系の機能障害をもつ患者の健康の維持・回復に向け、具体的な看護実践を学ぶ		
事前学習内容	1 年次に学習した以下の授業の内容を復習する ・ 解剖学と生理学：内分泌・代謝 ・ 疾病と治療Ⅲ（内分泌・代謝）		
成績評価の方法	筆記試験 100 点 ※上記 3 単元の平均点が科目の成績評価となるが、各単元で 6 割に満たない場合は再試験に該当する。		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [6] 内分泌・代謝 医学書院 学生用：【電子版】第 16 版 version3、講師用：第 16 版第 3 刷		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	内分泌・代謝疾患の患者の特徴と看護の役割		講義
第 2 回	内分泌疾患患者の看護 ・ 甲状腺疾患（甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、甲状腺癌） ・ 下垂体腫瘍		
第 3 回	代謝疾患患者の看護 ① ・ 脂質異常症、肥満、高尿酸血症		
第 4 回	代謝疾患患者の看護 ② ・ 1 型糖尿病、2 型糖尿病		
第 5 回	代謝疾患患者の看護 ③ ・ 糖尿病患者の事例学習		演習
未定	終講試験		
履修上の留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 3. 既習の知識を復習し、学びを深められるように受講する		